

会員募集中！

F-IFAでは、会員を募集しています。入会すると、会報誌やイベントのお知らせをお届けするほか、下記のような特典を受けられます。

種別		年会費	特典
個人会員	一般	1,000円	講座参加
	学生	500円	イベント参加料割引
団体会員		10,000円	協会事業への優先受付 広報支援 出前講座利用
協賛会員		5,000円/口	協会HP等での紹介

問い合わせ・入会申込みは、F-IFA事務局まで。

ホームページ・Facebook

ホームページとFacebookでイベント告知や開催したイベントの様子をお伝えするほか、外国人に向けた生活情報を多言語で発信しています。

◇ホームページ◇

<https://www.f-ifa.jp/>

イベント・講座情報

会員団体、関係機関の情報など



◇Facebook◇

Fukushima city International

Friendship Association - F-IFA

イベント・講座・多言語生活情報など

フォロー、いいね、シェアお待ちしております！



参加者募集 F-IFAの英語講座

F-IFAでは、英語に親しんでいただくため会員向けに無料の英語講座を開催しています。

Come and
join us!



◇ALT・CIRと英語で話そう！◇

ALTやCIRと一緒に英語でフリートークをします。

日時：原則毎月第3木曜日 18:30～20:00

定員：15名

申込み〆切：毎月第2金曜日

◇簡単な英語で話してみよう！◇

入門・初級の方向けの英会話基礎講座です。

日時：原則毎月第2木曜日 18:30～20:00

定員：5名

申込み〆切：毎月第2月曜日

※同じ月の「ALT・CIRと英語で話そう！」と「簡単な英語で話してみよう！」両方に申込みことはできません。

◇洋画・洋書で英語を学ぼう！◇

洋画・洋書を題材に文法・単語・文化を解説します。

日時：原則毎月第4木曜日 18:30～20:00

定員：8名

申込み〆切：毎月第3金曜日

講座への申込み方法

電話またはメールで下記F-IFA事務局まで。

申込みの際は氏名、電話をお伝えください。

受付開始は講座のある月の1日からです。

受け付けは原則先着順、定員に達し次第締め切ります。

※日程や実施方法が変更になる場合があります。
協会HP・Facebookをご確認ください。

発行：福島市国際交流協会(F-IFA)事務局

〒960-8143 福島市五老内町3-1 福島市役所定住交流課内

☎024-525-3739 Fax024-533-5263 ✉teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp

『多文化共生のまち福島推進指針』と 『アクションガイド』が発表されました！

外国にルーツがある方が、安心・安全・快適な生活を送り、自分らしく暮らしていくためには、行政・市民・事業者・外国にルーツがある方自身など全員が一丸となって多文化共生に向けて取り組む必要があります。そこで新たに、多文化共生のまちづくりを福島市全体で推進していくための「みんなの目標」と「それぞれのアクション」をまとめた『多文化共生のまち福島推進指針』と『アクションガイド』を作りました。異なる文化・背景を持つ人々が互いに尊重し合える「多文化共生のまち福島」を目指して、まずは身近な1アクションやってみませんか？

目標

1. 国籍や文化的差異にかかわらず相互に理解し、互いに尊重し合う共生社会を推進します。
2. 外国人等が不安なく本市を訪れ、暮らすことができるよう、適切な情報伝達・共有手段の確保に努めます。
3. 日本語教育や国際理解の推進等により、外国人等の円滑なコミュニケーションの実現を図ります。
4. 外国人等を取り巻く生活サービス・環境の改善に努めます。
5. 外国人等の生活状況やニーズの把握に努め、地域の国際化や外国人等の受入れに関する施策の充実・強化に努めます。
6. 外国人等受入施策を包括的に推進するための体制整備を図ります。

市民一人ひとりがお互いに認め合う、
多様性を尊重したまち



Action1 相互理解・尊重

Action2 わかりやすい情報提供

Action3 考えを正しく伝える

Action4 誰にでも安心な生活環境

Action5 みんなでやさしいまちづくり

指針・アクションガイドについて詳しくは福島市HPをご覧ください。



福島市役所 「外国人生活相談窓口」

行政手続きのお手伝い、生活に関する相談にワンストップで対応します。英語で対応できる相談員が常駐するほか、翻訳機を使って112言語での対話が可能です。

外国人のための生活ガイドブック

『KORANSHO GUIDE (こらんしょガイド)』

福島市で暮らす外国人の方が、くらしの中で必要な情報を得られるよう、生活ガイドブックをやさしい日本語+6言語(英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語)で作成しました。

福島市役所の『外国人生活相談窓口』や市民課、定住交流課の窓口で配布しています。

防災 引っ越してきて最初にする手続き 結婚・子育て
ごみの捨て方 バスの乗り方 帰国のときの手続き など



夢を叶える!

～ 羽ばたけ ～

海外チャレンジ体験報告 Vol.1



海外チャレンジ事業とは…海外での研修を通じて、子どもたちが幅広い豊かな国際感覚を身につけ、福島から世界に羽ばたく人材育成のため、平成31年度よりスタートした補助金事業です。



1回目にご紹介する方は五十嵐由佳さんです。高校2年生の時にチャレンジしました。
滞在した国:フィリピン・セブ島 目的:語学研修 期間:2019年7月から8月の23日間

◇海外での研修に関心を抱いたきっかけ&学びたいこと

中学の時から将来は語学を身につけて、海外で仕事をしたいと思っていました。高校では国際文化科に入学し、英語の学習に力を入れてきましたが、確実な英語力を身に付けたいと思うようになり、週40レッスンの学習ができるセブの語学学校に興味を持ちました。



自分の意見や考えを英語ではっきりと伝えられるよう、コミュニケーション能力を高め、日常的に英語に触れることでリスニングも鍛え、また、海外で異文化に触れることは、自分の経験や視野を広げ、将来の可能性や選択肢を増やしたいと思い今回の研修を決心しました。

◇研修を終えて…学んだこと&今後に活かしていきたいこと



▲現地で仲良くなったレストランのフィリピン人スタッフさん

1日8時間のレッスンを3週間続けたことで、リスニングやスピーキング等の基礎的な技能が向上し、ネイティブの講師とのレッスンでは発音の面も大きく向上し、自分の英語がより実用的になったと実感しました。グルーブレッスンでは、同じようなレベルの生徒たちと授業を受けるので、互いに刺激しあい、切磋琢磨して学習に励むことができました。フィリピン人の講師の方々とも、会話を通して文化交流ができました。

今後は、英語検定やTOEICなどの資格の取得に励み、英語能力向上のため学習を進めていきたいです。海外で触れた文化の違いは、今後さらに国際化が進む世界の中で必要不可欠な経験でした。特にこの研修中に国際ボランティアに興味を持ったので、帰国後はそのような活動にも目を向けていきたいと思います。

もっと聞かせて! 5つの質問 ～海チャレ、振り返り～

Q1:語学学校での1日のスケジュールは?

8:00～12:00までグルーブレッスン。13:00～16:00は個別レッスンでした。放課後はご飯を食べた後、宿題や買い物に出かけたりしました。

Q2:フィリピン料理は食べましたか?

レチョンという豚の丸焼きを食べました。内臓を取り出し、そこに香草等を詰めて頭ごと焼いた料理です。フィリピンにはジュース屋さんがたくさんあり、フルーツジュースなどは低価格で飲めました。

Q3:セブ島では、海や観光地に行きましたか?

行った時期が雨季で雨の日が多かったので、海に行くことはできませんでしたが、寮の近くの大きなショッピングセンターに、買い物や食事に出かけました。スーパーの会計が、商品をベルトコンベヤーに乗せるなど日本と異なり驚きました。

Q4:今後の夢や目標を教えてください

将来は、国際的なホテルマンになりたいです。高校卒業後ワーキングホリデーを利用し、海外のホテルで働くという予定は、コロナ禍で変更になりましたが、専門学校に通い、技術や知識を増やして、海外のホテルで働くという本来の目標を叶えたいと思います。

Q5:語学留学を考えている人へ、アドバイスを♪

留学前に単語を覚えるなど、しっかり基礎を固めておくことが大切です。応用の習熟も早く、留学期間を効率よく過ごせます。

☆ 五十嵐さん、ありがとうございました! ☆

次回はカナダで語学研修を行った

武井彩夏さんのチャレンジをご紹介します。

(公財)福島県国際交流協会 Global Community Cafe

テーマについて英語でグループディスカッションをする“English Communication Course”を開催します。今回のテーマは「食文化と食生活について」です。

申込み・問い合わせ

(公財)福島県国際交流協会

☎ 024-524-1315

✉ info@worldvillage.org

HP <https://www.worldvillage.org/>

※申し込みは先着順に受付。

※定員が変更になる場合があります。

WEEKEND Course

日時:9月19日土曜日 14:00~15:00

場所:ZOOMを使ったオンライン開催

定員:8名

参加費:無料

WEEKNIGHT Course

日時:9月24日木曜日 18:30~20:00

場所:福島県国際交流協会(福島市舟場町2番1号)

定員:12名

参加費:一般1,000円/学生500円

蓬萊日本語教室 ホームビジット受入れ家庭募集

日本語を学ぶ外国出身の方が日本の文化や習慣を体験するためのホームビジット(日帰り)を受け入れてくださるご家庭を募集しています。

<条件>

自宅への訪問が可能なおこと

日本語で積極的にお話して下さること

車での送迎が可能なお方(蓬萊地区の方は徒歩でも可)

※昼食の提供は必要ありません。

※送迎費用として謝礼2,000円をお渡します。

<日程>

12:30 蓬萊学習センターに迎えに行く

学習者が自宅を訪問

15:00 蓬萊学習センターに送り届ける

申込み・問い合わせ

蓬萊日本語教室 代表 日下部 喜美子

☎ 090-6223-1910

※申し込みは電話のみで受け付けます。

ともだち・カワン・コミュニティ

あなたも“カワン”になりませんか？

Salam sejahtera! こんにちは！ともだち・カワン・コミュニティ代表の中鉢典子です。

ともだち・カワン・コミュニティは2019年から福島とマレーシアのメンバーで活動を始めました。いろいろな人が過ごすこの世界で、皆が自分らしく輝き、互いの違いを尊重して生きていくことができる社会になったらどんなに素晴らしいでしょう。そのために多様な文化や背景を持つ人々との交流の場を創り出し、「ともだち(マレー語でカワン)」の輪を広げることを目指し活動しています。

昨年は4人のマレーシア人を福島に招き、様々なイベント・アクティビティを通して心の交流を深めました。それを機に福島への想いを強くしたメンバーの「福島の今を世界に発信する映画を創りたい！」という想いから、今年クラウドファンディングを実施し、皆さまのご協力で目標を達成できました。(詳細はQRコードから)



しかし、COVID-19による渡航制限のため、映画の撮影と上映を延期しています。この期間を利用してともだち・カワン・コミュニティでは、①パンフレットの作成、②オンラインでの座談会実施(カケルムゲン座談会)、③福島県内(特に浜通り)でのスタディツアーを企画しています。興味のある方、映画の内容を一緒に考えたり撮影をしてみたい方がいらっしゃいましたら、是非ご連絡ください。9月12日に行われるイベント「結・ゆい・フェスタ」でブースも出しますの

でお会いできることを楽しみにしています！

✉ tomodachi.kawan.c@gmail.com



◀パンフレットは福島市役所
定住交流課の窓口で配布中